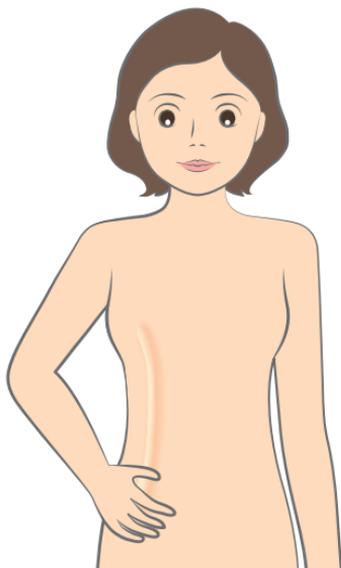


胸の下あたりに筋が浮き出たような隆起ができました
「モンドール病」の可能性があります
立川皮膚科クリニック
www.tachikawa-derma.com

モンドール病



胸から腹部、または脇から腕にかけて、太さ数mm、長さ数cmから数十cmある、線状のしこりのようなものができることがあります。この症状について、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医の立川皮膚科クリニック院長・伊東秀記先生に聞きました。

「どんな病気ですか？」
「前胸部に索状硬結が皮膚表面に隆起しているので、モンドール病だと考えられます。皮下静脈です。30代から50代の女性が多いといわれていますが、男性がかかることもよくあります」

「原因は？」
「激しい運動や過度の労働、きつい衣服や下着などで、局部的に血液やリンパの流れが悪くなり、うっ滞することによって発症すると考えられています。手術後など、原因不明の場合もあります。30代から50代の女性が多いといわれていますが、男性がかかることもよくあります」

「治療法は？」
「数週間の経過で自然に快癒することが多く、確定診断をつけるための検査中に治ることもあります。痛みがひどい場合は、ステロイド剤の外用薬などの炎症を抑える薬を処方します。まれに治りにくい場合や再発することもあるので、まずは皮膚科の医師に相談しましょう」

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~ 13:30	○	○	○	○	12:30まで 受け付け	○
15:00~ 19:30	○	○	○	○	18:30まで 受け付け	17:30まで 受け付け

問い合わせ
☎042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2018年10月13日付 「リビング多摩」に掲載されました